

熊の生体研究などを協力

北海道大学大学院と連携協定を締結

北秋田市と国立大学法人北海道大学大学院獣医学・農学両研究院との連携協定締結式が、6月26日に市役所本庁舎で行われました。

この度の協定締結は、獣医学研究の坪田敏男教授が20年以上前から阿仁熊牧場で研究を行っていることがきっかけとなり、くまぐま園での研究事業の円滑、着実な実施と地域社会の発展に寄与することを目的に結ぶものです。

協定の内容は、くまぐま園での熊の生体研究事業、野生動物と自然環境に関する公開講座や学生実習など



▲協定締結のあと握手を交わす津谷市長と堀内院長

の人的交流・人材育成などを掲げています。

締結式では、津谷市長と北海道大学大学院の堀内基広獣医学研究院長が、お互いに協定書に署名して協定を締結しました。

このあと、津谷市長が「くまぐま園が、熊の生態やマタギ文化などの総合的な研究の場となり、そこで得られた成果を国内外に発信していくことで、くまぐま園ならではの学習や体験につなげていくことができる」と期待されている。今回の協定締結が大きな役割を担うと期待している「など」とあいさつを述べました。

続いて、堀内院長が「くまぐま園を利用してもらい、クマの生体研究から得られる成果は、野生動物だけではなく、最終的には人の健康につながるような知見が得られるかもしれない。このような連携事業は継続が大事で、そこから育成される人材が次の世代を担う人材になる」などあいさつを述べました。

協定期間は、平成32年3月31日までとなっていますが、3者の合意により協定の有効期間を延長することができます。

浜辺の歌を縁に交流深める

辻堂駅開設100周年記念イベント実行委表敬訪問

神奈川県藤沢市の辻堂駅開設100周年記念事業実行委員会の山田榮委員ら3人が、7月13日に市役所を訪れ、「浜辺の歌」が取り持つ縁をきっかけに、両市の交流をさらに深めることを確認しました。

昨年、辻堂駅の開設100周年を記念し、電車の発車メロディーに「浜辺の歌」が採用されることになり、11月27日に駅周辺で行われた100周年記念イベントで、来賓の津谷市長が祝辞を述べたほか、フィナーレでは本市の浜辺の歌音楽館少年少女合唱団が、藤沢市のすずかけ合唱団



▲昨年のイベントを振り返り、浜辺の歌が取り持つ縁を再認識した表敬訪問

と「浜辺の歌」を合唱し、イベントに花を添えました。

この日は、100周年記念事業実行委員会の山田榮委員長と永井洋一本部長、藤沢市で長年暮らし、イベント参加の橋渡しをしていたいた男鹿市在住の加藤真一さんが津谷市長を表敬訪問しました。

はじめに山田委員長が、昨年のイベントへの参加のお礼を述べるとともに、藤沢市の鈴木恒夫市長からの親書を津谷市長に手渡しました。

親書には「浜辺の歌を通した両市の交流が実現したことを、たいへん喜ばしく思っている。このたびの交流を契機に、市民交流がますます活発になり、両市の絆がさらに深まることを願ってやみません」と鈴木市長の思いが綴られていました。

親書を受け取った津谷市長は「昨年の記念イベントでは、藤沢市のすずかけ合唱団とすばらしいステージを披露することができた。私も一生忘れないし感無量であった。一緒に参加した子どもたちにもすばらしい思い出として残ると思う。これをご縁にいろいろなお付き合いができればと考えている」などと述べました。

史跡や文化財の保存と活用を考える

全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会および研修会

全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会および研修会が、7月13日と14日の2日間、北秋田市を会場に行われ、史跡整備に携わる自治体担当者が一堂に会し、今年度の事業計画等について協議し、研修を行いました。

この総会および研修会は、遺跡整備に携わる東北地区の加盟市町村が協同して、全史協の目的達成のため東北地区における組織活動の強化をはかることを目的に開催されているもので、今年で27回目の開催となります。

開会式では、はじめに主催者を代



▲史跡や文化財にかかわる東北地区の自治体担当者が一堂に会した協議会総会

表して東北地区協議会会長の葛西憲之弘前市長が「東北の風土で培われてきた多くの歴史的、文化的遺産は、先人たちが日々の努力によって築き上げてきたかけがえのない財産である。これらを大切に整備・保存し、次の世代に継承していくことが私たちの大きな使命である」などとあいさつ。

続いて、開催地を代表して津谷市長が「本市の伊勢堂遺跡は、北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群のひとつとして世界遺産登録に取り組んでおり、ジュニアボランティアガイドなど、子どもたちの活動は登録への大きな懸け橋になると感じている。研修会では、地域の文化財の理解を深め、魅力を高めていくという大きな成果をあげられることを願っている」などと歓迎の言葉を述べました。

総会のあと、文化庁文化財部記念物課の水ノ江和同文化財調査官が「史跡・埋蔵文化財の保存と活用」と題して講演をしたほか、秋田県教育委員会生涯学習課文化財保護室の武藤祐浩主任と北秋田市教育委員会生涯学習課の榎本剛治主任がそれぞれ事例発表を行いました。

市長ダイアリー

◇6月16日～7月15日

- 6月16日(金)▽青年海外協力隊小栗美香子氏出発前表敬訪問(本庁舎)
- 19日(月)▽北秋田市議会6月定例会本会議 一般質問①(議事堂)
- 20日(火)▽北秋田市議会6月定例会本会議 一般質問②(議事堂)
- 23日(金)▽大館能代空港ターミナルビル(株)第22回定時株主総会・第93回取締役会(ホテル松鶴)▽第24回J A鷹巣町通常総代会(文化会館)
- 26日(月)▽佐藤伸氏 援護事業功労者表彰受賞報告(本庁舎)▽綴子財産区管理委員会選任書交付式(旧中央公民館)▽北海道大学大学院との連携協定調印式(本庁舎)▽北秋田市建設業協会総会(ホテル松鶴)
- 27日(火)▽北秋田市議会6月定例会本会議 最終日(議事堂)
- 28日(水)▽健康福祉部所管施設指定管理者選定委員会委嘱状交付(本庁舎)
- 29日(木)▽秋田内陸縦貫鉄道(株)株主総会(阿仁庁舎)▽第3回来代川大規模氾濫に関する減災対策協議会(能代市)
- 30日(金)▽北秋田市日沿道・あきた北空港・二ツ井白神間建設期成同盟会 役員会・総会(ホテル松鶴)▽森吉山スキー場管理運営協議会(北秋田地域振興局)
- 7月2日(日)▽秋田犬保存会第41回秋田犬鑑賞会(大館能代空港)
- 3日(月)▽定例記者会見(本庁舎)▽道路整備促進期成同盟会秋田県協議会総会(秋田市)▽秋田県道路利用者会議総会(秋田市)
- 6日(木)▽秋田県国有林野等所在市町村長有志協議会(秋田市)
- 7日(金)▽北秋田市青少年問題協議会委嘱状交付(市民ふれあいプラザ)▽高速道路ネットワークを利用した地域づくりフォーラム(秋田市)▽前田地区活性化推進協議会親睦交流会(クウインズ森吉)
- 8日(土)▽第26回北秋田市米代川花火大会(米代川河川緑地)
- 9日(日)▽北秋田市消防訓練大会(台川農村環境改善センター)駐車場)▽金澤博氏叙勲受章祝賀会(ホテル松鶴)
- 10日(月)▽省庁要望活動(東京都)
- 11日(火)▽企業訪問(東京都ほか)
- 12日(水)▽企業訪問(東京都ほか)▽全国市長会機関紙「市政」市長座談会(東京都)
- 13日(木)▽照内キクエ氏 88歳米寿記念寄付(本庁舎)▽全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会・研修会(市民ふれあいプラザ)
- 14日(金)▽秋田岩手広域観光推進協議会総会(市民ふれあいプラザ)
- 15日(土)▽秋田内陸地域公共交通連携協議会(阿仁山村開発センター)▽鷹巣建設技能組合親睦交流会(市民ふれあいプラザ)